

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

担当支部	北海道支部	(2)記載者氏名	海川 敏雄	会員番号:	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 192
分水嶺区分	H231七ツ岳～H230親岳			(3)山行日:	2005年	5月	13日(4)天候
							曇り

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

海川敏雄	10981						
片岡次雄	12093						
		計		2名			
		計		名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	ツラツラ川林道～H231七ツ岳～701～H230親岳												
アプローチ:	函館～R228～知内町～ツラツラ川林道・林道と町界線との交点付近(幕営)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	ツラツラ川林道脇	湯ノ里	140	16	45.0	41	36	15.6	91		6:05		
分水嶺到達点H231	七ツ岳956.8m	七ツ岳	140	12	50.7	41	37	27.1	955	10:50	11:00	B-4	(9)
		701Wコル	140	13	25.2	41	37	54.3	554	12:05	12:25	B-4	(9)
		P701m	140	13	44.2	41	38	1.7	698	12:55	13:00	B-4	(9)
H230	親岳695m	七ツ岳	140	14	18.7	41	38	10.0	693	13:50	14:00	B-4	(9)
分水嶺離別点H231	七ツ岳	七ツ岳	140	12	50.7	41	37	27.1	955	16:55	17:00	B-4	(9)
歩行終了点	幕営地	七ツ岳	140	12	40.0	41	36	36.0	501	17:40		B-4	(9)
											総歩行時間(休憩時間を除く):	10時間30分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
H231	七ツ岳	3	南	良好	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

特記すべきことなし。

(9)水および植生に関連した特記事項

ほとんどがブナとダケカンパで、稜線上には笹やネガマリタケが密生している。

(10)その他の特記事項

知内町からツラツラ川の林道に入り、親井川の出合い10.5km手前に駐車。林道をおよそ8kmほど歩き、町界線と林道の交点付近にテントを設営(9:00)。9:30にテントを出て647から七ツ岳の南尾根に取り付き頂上へ。七ツ岳～親岳)間を往復して幕営地に下山する。 ガスがかかっている視界が利かず、尾根を見誤り時間をロスしたが、一応目標を達成できた。復路、七ツ岳の登りで、我々のトレースの上に新しい熊の足跡を発見したが、通った跡を嗅ぎまわった形跡が窺われ、もし襲われたら・・・と、嫌な気持ちにさせられた。幸い何もなく、杞憂に終わったことを喜び合いながら無事にテントにたどり着き、一日目の踏査を終えた。
--

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
